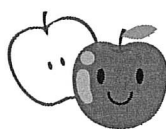




南小だより



櫛引南小学校

令和8年6月25日

盛り上がる！FIFA ワールドカップ 2026

校長 奥山 徹

現在開催されている「FIFA ワールドカップ 2026」は、世界中の人々が注目する大会となっています。今回の大会では、カナダ・アメリカ・メキシコの3か国による共同開催が行われ、サッカーを通して世界が一つにつながる機会となっています。

そんな中、日本代表が大きな注目を集めています。初戦となったオランダ戦では、強豪相手に粘り強く戦い抜き、見事な引き分けという結果をおさめました。そして続くチュニジア戦では、チーム一丸となった見事なプレーで4対0の大勝。攻守ともにバランスのとれた試合運びで、多くの人々に感動を与えました。現在（6/25）の時点で決勝トーナメント進出が色濃くなっています。

選手たちの姿からは、さまざまな大切なことを学ぶことができます。

☆あきらめずに最後まで走り続ける「粘り強さ」

☆仲間を信じてパスをつなぐ「チームワーク」

☆自分の役割をしっかりと果たす「責任感」

これらは、学校生活の中でもとても大切な力です。たとえば、授業中には、難しい問題に出合ったときでもあきらめずに考え続ける「粘り強さ」が必要です。すぐに答えが出なくても、自分なりに工夫したり、友達の考えを聞いたりしながら学びを深めていく姿が大切です。

また、グループ学習や係活動では、一人ひとりが力を出し合う「チームワーク」が欠かせません。自分の考えばかりを主張するのではなく、友達の意見を大切にしながら、みんなでよりよい答えや方法を見つけていくことが求められます。

さらに、委員会活動や掃除、行事の準備などでは、「責任感」が大きな役割を果たします。任された仕事を最後までやり遂げることで、周りの人の役に立ち、学校全体が気持ちよく過ごせるようになります。

運動会や学習発表会などの行事においても同じです。練習を重ねる中で、思うようにいかないこともありますが、仲間と励まし合いながら努力を続けることで、大きな達成感を得ることができます。その経験は、一人ひとりの自信となり、次の成長へとつながっていきます。

日本代表の選手たちが見せてくれる姿は、私たちの日々の学校生活とも深くつながっています。子どもたち一人ひとりが、自分の力を信じ、仲間と支え合いながら見事なゴールを決められるよう、時には監督・コーチになり、時にはサポーターとなり、しっかりとアシストしてまいります。

